

1) システムの名称 :

DICOM 画像閲覧システム ProRad Nadia (プロラドナディア) / Nadia クラウド (ナディアクラウド)

2) 対象業務、電子カルテシステム内での位置付け :

5. 画像検査系

3) 特色 :

DICOM 画像閲覧システム ProRad Nadia/Nadia クラウドは、モバイル端末などを利用して、院内外で画像を参照することができるシステムです。場所を問わず画像が参照できるので、夜間救急や学会出張の際の緊急コンサルテーションや担当患者の経過観察、院外でのディスカッションにおける情報共有、地域医療連携などにご活用いただけます。利用範囲や運用に応じて、自施設内にサーバを設置し専用の NW 環境下で画像閲覧を行う ProRad Nadia と、クラウドにデータを格納し閲覧するサービス利用タイプの Nadia クラウドをご利用いただけます。

4) 画面／構成図を含めた分かりやすい説明 :

■様々なデバイスで利用可能

Windows/iOS 対応の PC はもちろん、iPad や Android 対応のタブレットでも画像を参照することができます。様々なデバイスに対応しているので、ランタイムソフトウェアを必要とせず、御陵端末での閲覧が行なえます。



■運用に応じてクラウド・オンプレミスから利用形態を選択

利用範囲や運用に応じて、クラウドサービスと自施設でサーバを管理するオンプレミスから利用形態を選択できます。

必要な時にサーバ側で最適化されたデータをオンデマンドで取得する為、無駄なデータトラフィックが発生しません。

■患者情報の匿名化

参照する DICOM 画像は匿名化されるので、院外でタブレット端末を利用して画像参照の際にも安心です。

■主な利用シーン

院外医師へのコンサルテーション

夜間緊急時などに院外にいる医師に急ぎで画像を確認してもらいたい場合にも、タブレット端末などを利用して参照できます。



参照依頼

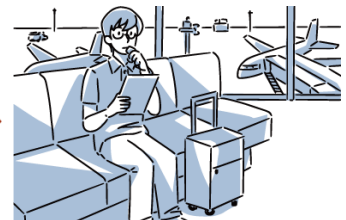


海外出張時の担当患者の経過参照

メールだけでなく画像を参照できるので、海外出張時にも担当患者の経過をより詳細に把握することができます。



参照依頼



希少症例の情報共有・ディスカッション

院外でのディスカッションの場においても、患者情報を匿名化し安全に参照できるので、希少症例の情報共有なども容易に行うことができます。



通知

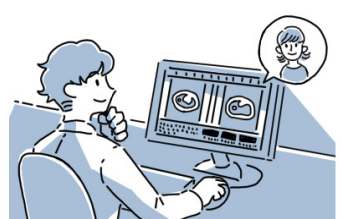


地域医療連携における画像参照ビューア

紹介患者の CT や MRI 等の検査画像を、PC やタブレット端末を利用して院内や院外において参照することができます。希少症例の情報共有もスムーズに行えます。



紹介



■主な画像表示機能

- ・マルチタッチ、マウス操作による簡易な画像操作
- ・画像表示機能
(諸調変更・拡大・移動・ページング・回転)
- ・計測機能
(距離、CT値、面積、3点・4点角度、CTR)
- ・表示レイアウト変更
- ・別シリーズ・別検査画像との比較表示
- ・カットライン機能
- ・同期
(インデックス、位置、距離)
- ・マニュアルシネ
- ・間引き機能 ※オプション機能
- ・縦横表示対応
- ・メモ機能 ※オプション機能
- ・オンラインヘルプ



5) 標準化への対応状況、未達成の場合対応予定および対応のための追加費用の有無：

■データ交換規約

- ・DICOM (Ver3.0) /C-Store SCP、C-Find SCU、C-Move SCU
- データ交換手法
- ・TCP/IP ソケット

6) 動作環境 (ソフトの場合)、ハードスペック (ハードの場合)：

■サーバ構成

シングルサーバ構成 (※必要に応じてウォームスタンバイ構成クラスタ構成、仮想環境)
オペレーティングシステム：Windows Server 2008 R2 Std, Windows Server 2012 R2 Std
DBMS：PostgreSQL
CPU：Intel® Xeon® Processor E3-1220 v5 (8M Cache, 4C/3.00 GHz) 以上
メインメモリ：8GB
HDD：500GB (実効容量)

■クライアント構成

オペレーティングシステム：Windows7, Windows8.1, Windows10
CPU：Intel Core i3 プロセッサ 以上
メインメモリ：2GB 以上
画面解像度：SXGA(1280×1024) 以上

7) 稼働までに必要な作業・期間：

病院担当者様及び放射線画像サーバーメーカー様と打合せ (3 回程度)・通常 2~3 か月程度

8) 価格 (桁数 (日本円における桁数)、「ご相談」は不可、桁数帯・金額・金額帯を入れても良い)：

ソフトウェア・導入作業費用：7~8 桁

9) 保守の内容と費用：

■保守内容

対応内容：稼働時初期教育 (オペレーション説明、マニュアル配布)、運用開始時立会い
障害発生時の電話サポート、リモート又はオンサイト対応、毎月のログ確認
前提条件：リモート接続可能な保守用 VPN 環境が有る場合

■保守費用

システム規模、保守内容によって異なります。

10) 問い合わせ先 (販売会社 担当者、URL、e-mail 等) および開発元 (もし別途あれば)：

株式会社ファインデックス (旧ピーエスシー)

<http://findex.co.jp/>

東京本社 〒105-6133 東京都港区浜松町 2-4-1 世界貿易センタービル 33F TEL:03-5408-3745 FAX:03-5408-3744
松山本社 〒790-0003 愛媛県松山市三番町 4-9-6 NBF 松山日銀前ビル 11F TEL:089-947-3388 FAX:089-947-1133
大阪支店 〒541-0041 大阪府大阪市中央区北浜 2-6-18 淀屋橋スクエア 11F TEL:06-6220-1401 FAX:06-6220-1402

※弊社 HP のお問合せフォーム (医療システム・サービス) をご利用ください。

https://findex.co.jp/inquiry/inq_pro.html